

光景に見惚れて、前進しない。画像記録は、素材収集であり、思い出の記録。

ただ素直に、そんな選択肢も、いいのではないか。気負いもない。

上手下手でなく、心象の記録、余分な事を、考えず、画像記録していた、ように思う。



山はみどり 野に花 人にはこころ



自然もいろいろ